

2026年度生産性向上支援訓練オープンコース コース案内

主催：滋賀職業能力開発促進センター（ポリテクセンター滋賀）

（問い合わせ先）生産性センター業務課 TEL：077-537-1176

コース番号	024	訓練分野	B.組織マネジメントー組織力強化
コース名	成果を上げる業務改善		
正式な コース番号・ コース名	26-25-12-042-024 ※リーフレットには「コース番号」は左記の末尾3桁を記載しています。 ー ※正式なコース名は、上記「コース名」と異なる場合のみ記載しています。「コース名」は受講者募集用に設定したものです。助成金の手続きの際には正式なコース名を記載してください。		
開催日時	2026年11月10日（火） 9：30～16：30（昼休憩 12：30～13：30） 受付開始 9：10 9：20までにご着席ください。オリエンテーションを行います。		
会 場	長浜商工会議所 滋賀県長浜市高田町12-34 さざなみタウン内 JR長浜駅から徒歩15分、JR長浜駅から湖国バス5分「さざなみタウン前」バス停から徒歩すぐ、さざなみタウン無料駐車場有 TEL：0749-62-2500		
対 象 者	初任層・若年層 ●業務上の問題点を把握したい方 ●業務改善の進め方を知りたい方 ●業務改善の成果を検証したい方		
習得する スキル等	●業務改善の目的と必要性 ●改善の視点と具体的な進め方		
ポイント	ものづくり現場における問題解決を通じて業務改善が図れるよう、現状分析手法・改善手法を習得し、問題発見・課題解決の考え方や進め方を演習を含めて習得できるようなカリキュラムにしました。		
内 容	1 業務改善と業務の可視化 （1）業務改善の必要性と考え方 ・日本のものづくりを取り巻く環境変化 ・企業が果たすべき役割と活動意義 ・改善活動を進める上での基本的な考え方 【演習】会社について考える（セルフワーク/グループ討議） （2）業務改善の見える化 ・生産現場でのモノの流れや人の仕事の流れの見える化 ・職場全体の基本的な問題を把握する方法 【演習】原価の見える化（セルフワーク） 2 業務改善手法 （1）問題発見、解決 ・問題とは何か、問題と課題の違い ・データに基づく問題発見や課題解決を行うための改善手法 【演習】問題分析手法（セルフワーク/グループ討議） （2）現状のムダに気づく		

	<ul style="list-style-type: none"> ・生産現場におけるムダに気づくための着眼方法（7つのムダと3ム） <p>【演習】ムダに気づく（セルフワーク/グループワーク）</p> <p>（3）ムダの改善方法</p> <ul style="list-style-type: none"> ・IE手法を活用する目的・メリット ・ムダな作業の抽出方法と具体的な改善方法 <p>【演習】作業におけるムダを見つける（セルフワーク/グループワーク）</p> <p>（4）改善活動の基本と進め方</p> <ul style="list-style-type: none"> ・改善活動への取り組みの基本姿勢 ・現場改善の着眼ポイント、実践の仕方 ・QCストーリーによる改善のステップアップ <p>【演習】QCストーリーによる改善（セルフワーク/グループワーク）</p>		
実施機関	パナソニックエレクトリックワークス創研株式会社		
定 員	15 人	受 講 料	3,300 円（税込）
使用ソフトウェア	-	実施機関・講師からのメッセージ	
持参品等	筆記用具、電卓またはスマホ	知識やスキルの習得に加えて、職場ですぐに実践できるように、ポイントごとに個人やグループの演習を組み込んでいます。	
備 考	-		